



# MIHARU Rotary

## Program

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング「奉仕の理想」
3. 四つのテストの唱和
4. 会長挨拶
5. 幹事報告
6. 各委員会報告
7. ロータリー友の見所
8. クラブ協議会(年度のまとめ)
9. 次年度クラブ協議会③
10. 閉会点鐘

### クラブ方針

2019-20 三春ロータリークラブテーマ

## エンジョイロータリー

アパルトヘイト否(ノン) 三春展(1989年)

## クラブ協議会(年度のまとめ) / 次年度クラブ協議会③

令和2年6月11日(木) 12:30~ 場所: 割烹 八文字屋

会長挨拶 大内 富雄



皆様こんにちは、まずは冒頭に佐久間英一パストガバナーが、この度メジャードナーとなりましたのでご報告をさせて戴きます。おめでとうございます。メジャードナー認証回答書は送信いたしました、認証品の到着は4週間ほど掛るそうですので、伝達式は次年度となりますので、今しばらくお待ちください。今年度の例会も後僅かとなり、しかも今日の例会は、2019-20年度最後の普通例会、なんとなく寂しさを覚えて居ります。皆様からご推薦を戴き7月1日に三春ロータリークラブを次年度へ引き継ぐと云う大役を担うために、第50代会長に就任させて戴きましたが、今年度ほど波乱に満ちた年度は無かったと感じて居ります。前半の夏は土日のほとんどが雨となり、少年ソフトボール大会が延期また延期と続き、最後は日程の調整がつかず中止となってしまいました。後半に入り、フットサル大会は挙行できましたが、その他の事業はコロナウイルスの感染拡大防止の為に青少年への支援事業がすべて中止となり、行事が計画書通りに執行できない、そして最後はクラブ創立50周年記念事業の1年間延期と、何とも言いようのない、忸怩たる思いのさせられる年度でありましたが、各委員会の皆様方のご協力を戴き、例会運営ができました事、この場をお借りいたしまして御礼申し上げます。

話題は変わりますが、その昔に読んだ友の投稿記事で、未だ記憶に残る文章がありましたのでご紹介致します。題は、「生き金・死に金」でした。倉吉中央RCの牧野芳光さんという方の書かれた原稿であります。「ロータリーの友」に、いつも乗っている様なそんな記事であります、何処かのクラブが桜の木を植えた、何処かの誰かが寄贈しました、という記事が散見されます。それはそれで良い事なのですが、果たしてその後はどうなっているのだろうか、と心配してしまいます。桜の木は今どうなっているのか、きちんと管理されて毎年花を咲かせているのか、とても気になる処であります。一過性の事業で終われば、単に慈善事業の商業で終わってしまうのではないのでしょうか。そもそもお金を寄付するだけなら、「死に金」とは言わないまでも、ベストな使い道とはいえません。例えば、桜の木を地域の子供たちと一緒に植えて、次の年は一緒に草を取ったり、肥料をやったり、共に花見をしたりして友好を深めるとすれば、使用した金は「生き金」となると思います。

仮に年に一回、補助金も含め何十万も使って、桜の木を植樹し、それだけで終わってしまうのであれば、皆様はどう思われますか。一方、費用は少ないけれども、長年にわたり続けている事業もあります。それは地域のニュースになる事は無いかも知れませんが、クラブのバックボーンと言えるものです。これらが、例えば補助金の対象外となる予算だとしたら、皆様のお考えは如何でしょうかと、語っておられます。原文のままにご紹介させて頂きました。

尚、三春ロータリークラブのこの数年来の教育向上支援等のいろんな事業も、学校などへ出向いて様子を見ながら、「生き金」となってほしいものだと感じて居ります。本日の例会は年次計画書のプログラムによりますと本年度を締め括るクラブ協議会であります。しかも年度最後の昼の例会となりますので、皆様から色々なお話を楽しみに致して居りました。然しながら、コロナの影響により次年度地区研修協議会の日程がずれしまい、次年度の準備に時間が足りないそんな思いを抱いております。そのことを念頭におき、本日のクラブ協議会は本年度のまとめとなる大切な時間ではありますが、報告書作成の骨子だけをご説明させて頂き、三春ロータリークラブを未来に向けて繋いでいくため、次年度のために時間を費やしてまいりたいと思っておりますので、会員皆様のご賛同をお願い致します。尚、今年度は色々な諸事情により何の奉仕活動もできなかった訳であります。各委員会の皆様でこの1年間の総括を含め、年次報告書にてご報告をお願い致します。

1年間拙いお話にお付き合いを賜り誠にありがとうございました。ご清聴ありがとうございました。

## 幹事報告 市川 宏一 (代読:山口 晋司)

### 1. ペットボトルキャップ搬送積込作業

日時:6月11日(木)13時50分(例会終了後) 場所: 福浜大一建設(株)倉庫前

### 2. 新旧会長・幹事会

日時:6月13日(土) 12時00分登録 場所: 花の湯 (田村市船引町)  
出席対象者 会長・幹事 会長エレクト・次年度幹事

### 3. 新・旧 理事会の開催

日時 6月15日(月)19時00分 場所 割烹八文字屋 会費 1,000円 (食事代)  
※コロナウイルス感染拡大防止の為、酒席はございません。  
今年度理事会終了後、次年度理事会となります。

### 4. 2019-20年度 委員会活動報告書の提出について

年次報告書の作成に伴いを各委員会の委員長さんは委員会活動報告書の作成・提出をお願い致します。

尚、メールにて7月10日(金)までに送信をお願い致します。

2019-20年度幹事 市川宏一 E-mail ; ichikawa@pro-01.com





## 各委員会報告 三瓶 一壽 (三春RC50周年実行委員長)

三春ロータリークラブ50周年記念事業にて各校(中妻小学校・中郷小学校・御木沢小学校)へ寄贈した品目の、贈呈式を夏休み以降(8~9月)におこないます。



## 各委員会報告 川又 暉之 (財団・米山委員長)

- 2019-20年度の財団寄付総額は、ポール・ハリス・ソサエティ、年次基金、ポリオプラス併せて、423,000円です(4月22日送金)。
- 佐久間英一さんは、今年度、三春ロータリークラブ初のメジャードナーになりました。三春ロータリークラブ創立50年にして初です
- 年次基金寄付の総額は、288,000円です。全員寄付は、クラブ始まって以来かと思えます。
- ポリオプラスは、今年も三春秋まつり等で得た資金15,000円を寄付。ポリオプラスに対する寄付は、昨年に続き2回目。
- 地区補助金132,240円を使用し、沢石小学校から希望のあったポスタープリンターを寄贈しました。

### 米山記念奨学会

- 2019-20年度の米山記念奨学会への寄付額総額は、184,000円。寄付者は17名。
- 三條安國さんが、第4回米山功労者の表彰となりました。

## ロータリー 友のみどころ 石川和広さん



### 横組み

#### P4 マークダニエル マロニー会長のメッセージ

新型コロナウイルスが広がる中、世界は一変しました。以前には思いもよらなかったような形でつながらざるを得なくなり、私たちの適応力が試されています。

#### P9 ロータリーの適応性が試される時

災厄で見直されるロータリー活動の価値とは? ロータリークラブの活動(国内編海外編)各地区の取組み(どうする?地区会合/オンライン会議のススメ)

#### P13 横浜中 RC服部さん

収束後を見据えながら、江戸時代麻疹の大流行で網吉もこれで亡くなったといわれているが1年後ほぼ収束したそうで我々も収束後の楽しい例会を夢見て自粛を頑張ろう。

P14 国内編 P16 国外編 トルコ 三地域協力で換気装置やCT スキャンを調達した。

#### P21 オンライン会議

結論 移動時間の短縮、経費節減、意見交換、議論十分可。問題点 パソコンの使用とオンラインの理解を深める必要。

P23~P29 ローターアクターに聞きました(アンケート) 2020年より人頭分担金の支払いを開始。

P30~41 海洋プラスチック問題 グロジャンさんの活動 クジラのお腹の中に 100kgの異物など

## 縦組み

P4 P8 元アナウンサー・元北海道教育委員会委員の鶴羽佳子さんの

子どもの自立と地域課題を解決できる対話力とは

コミュニケーションができないこととは、社会で通用しないこと。大人は子供の失敗を見守るのが役目。地域の大人との対話が社会人基礎力となる、子どものやる気スイッチを入れるために。

P9～P12 畑中教一さんのこの人を訪ねて

食品サンプルメーカーの創業者で趣味が盆栽とRC。

P12～P17 友愛の広場

P15 ロータリーの魅力を語り継ごうロータリーの目的を即座に答えられるようにしたい。

P16 各診療所の調剤薬局は必要か？



## Smile BOX スマイルボックス

●石川 和広さん

昨週欠席をしてしまい申し訳ありませんでした。

本日も多くのスマイルありがとうございました。

計 3,000 円

## ペットボトルキャップ搬送積込作業

日時:6月11日(木)13時50分(例会終了後)

場所: 福浜大一建設(株)倉庫前



## 友好クラブの活動紹介

八潮ロータリークラブ(埼玉)



感染予防対策を行いながら、約3カ月ぶりとなる例会を開催しました。